

# 平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

## 事業の状況

### 1. 書道に関する展覧会の開催

#### (1) 第71回日書展の開催

本院役員・公募作品による総合書道展として、昭和21年に第1回日書展を開催以来、本年度第71回展を迎え、平成29年1月4日から同10日まで上野・東京都美術館において開催した。また、本展覧会開催中、1月5日にホテルオークラ東京において授賞式および懇親会を執り行った。今回展の出品状況は下記の通りである。

役員出品作品	813点	(前回比 -16点)
一般公募作品	800点	(前回比 -34点)
合計	1,615点	(前回比 -50点)
観客入場者数	21,769名	(前回比 -543名)

#### (2) 第71回教育部展

書写・書道教育の振興と次代を担う児童生徒の育成を目的として、本年度「第71回日書美教育部展」を平成29年1月4日から同10日まで、上野・東京都美術館において第71回日書展と同時開催した。同年1月7日に同会場内講堂にて授賞式を挙行了した。

#### (3) 第61回全国競書大会の開催

全国の学生生徒、一般者を出品対象にした「第61回全国競書大会」を、平成29年1月4日から同10日まで、上野・東京都美術館において第71回日書展と同時開催した。同年1月7日に同会場内講堂にて授賞式を挙行了した。

#### (4) 第51回秀華書展の開催

本院役員選抜による秀華書展は本年度第51回展を迎え、平成28年4月19日から4月24日まで、セントラルミュージアム銀座において開催した。出品作家は理事を含めて102名。また、特別企画として新教育部審査員37名による「日書美新鋭作家書展」を併催した。また、会期中同会場内において代表作家による席上揮毫会も開催。観客入場者総数は、3,491名であった。

### 2. 書道に関する講習会の開催

#### (1) 第35回書道教養講座の開催

本院役員として幅広い専門知識と技法を習得するため、本院所属の全役員を対象とした第35回書道教養講座を、平成28年10月10日東京・一ツ橋の日本教育会館において開講した。受講者数は212名であった。内容は午前が講義、午後が実技。講義は「正倉院宝物『楽毅論』の真の筆者解明へ」（講師＝佐藤文子氏）。実技は、かなが「写経に親しむ」（主任講師＝新川晴堂理事）、漢字は「懷素・自叙帖」を学ぶ（主任講師＝片根荇雨常務理事）。その他参考資料としての古文物展覧は、社団法人書芸文化院「春敬記念書道文庫」収蔵品より、今回の実技テーマに沿って、貴重な古筆5点が展覧された。

### 3. 機関誌の発行と出版物の刊行

#### (1) 日本書道美術院機関誌の発行

①書文化の普及向上に、役員・関係者相互の情報交換を図り、書技術の実力向上を試す月例競書を行うために発行される機関誌「書道美術」「みんなの書」は、本年も計画通り発行された。今年度の両誌の発行実績は次の通りである。

(イ)「書道美術」 第719号から730号（12回）

(ロ)「みんなの書」 第712号から723号（12回）

②月例競書の行事として行う第61回昇段級試験は平成28年9月29日に締め切り、同年10月16日、東京・一ツ橋の「日本教育会館」において最終審査を行った。

以上

**※ 事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。**